

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)比恵町計画 新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階						
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								3.0
Q1 室内環境					0.40		-	3.3
1 音環境				4.0	0.15	3.3	1.00	3.5
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音				5.0	0.50	3.6	0.50	
1.2.1 開口部遮音性能		T-2サッシを採用		5.0	1.00	5.0	0.30	
1.2.2 界壁遮音性能				3.0	-	3.0	0.30	
1.2.3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20	
1.2.4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音				3.0	-	3.0	-	
2 温熱環境				2.6	0.35	4.0	1.00	3.4
2.1 室温制御				3.0	0.50	4.0	1.00	
2.1.1 室温				3.0	0.63	-	-	
2.1.2 外皮性能		断熱性能等級5		3.0	0.38	4.0	1.00	
2.1.3 ゾーン別制御性				3.0	-	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				2.4	0.25	3.4	1.00	3.1
3.1 屋光利用				1.8	0.43	3.4	0.35	
3.1.1 屋光率		共用部屋光率:0.00%、住居部平均屋光率:5.00%		1.0	0.60	5.0	0.50	
3.1.2 方位別開口				-	-	1.0	0.30	
3.1.3 屋光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策				-	-	4.0	0.35	
3.2.1 屋光制御		カーテン及び庇で制御		-	-	4.0	1.00	
3.3 照度				3.0	0.21	-	-	
3.4 照明制御				3.0	0.36	3.0	0.29	
4 空気質環境				3.6	0.25	3.3	1.00	3.4
4.1 発生源対策				4.0	0.60	4.0	0.63	
4.1.1 化学汚染物質		F☆☆☆☆を使用		4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気				3.0	0.40	2.3	0.38	
4.2.1 換気量				3.0	0.50	3.0	0.33	
4.2.2 自然換気性能				3.0	-	1.0	0.33	
4.2.3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理				-	-	-	-	
4.3.1 CO ₂ の監視				3.0	-	-	-	
4.3.2 喫煙の制御				3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.3
1 機能性				3.4	0.40	4.2	1.00	3.8
1.1 機能性・使いやすさ				4.0	0.40	5.0	0.60	
1.1.1 広さ・収納性				3.0	-	3.0	-	
1.1.2 高度情報通信設備対応		Gbitクラスのブロードバンドが利用可能		3.0	-	5.0	1.00	
1.1.3 バリアフリー計画		バリアフリー新法を満たしている		4.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	3.0	0.40	
1.2.1 広さ感・景観				3.0	-	3.0	0.50	
1.2.2 リフレッシュスペース				3.0	-	-	-	
1.2.3 内装計画				3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
1.3.1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
1.3.2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
2.1.1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-	
2.1.2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.6	0.30	-	-	
2.2.1 躯体材料の耐用年数		劣化対策等級2		4.0	0.20	-	-	
2.2.2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-	
2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
2.2.4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
2.2.5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給排水管にB種を採用		5.0	0.20	-	-	
2.2.6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.0	0.20	-	-	
2.4.1 空調・換気設備				1.0	0.20	-	-	
2.4.2 給排水・衛生設備				2.0	0.20	-	-	
2.4.3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
2.4.4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	
2.4.5 通信・情報設備				1.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.6	0.30	2.6	1.00	2.9
3.1 空間のゆとり				-	-	2.2	0.50	
3.1.1 階高のゆとり				3.0	-	3.0	0.60	
3.1.2 空間の形状・自由さ				3.0	-	1.0	0.40	

	3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性			3.6	1.00	-	-	
	1	空調配管の更新性	クーラースリーブ設置	4.0	0.20	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	3	電気配線の更新性	構造部材、仕上材を痛めることなく更新できる	5.0	0.10	-	-	
	4	通信配線の更新性	仕上材を痛めることなく更新できる	5.0	0.10	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	2.3
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮				2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制				4.0	0.20	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化				[BEI][BEIm] = 0.77	5.0	0.50	-	5.0
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				-	-	-	-	
4.1 モニタリング				3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制				3.0	-	-	-	
集合住宅の評価				3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.6
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水				4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				2.2	0.60	-	-	2.2
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.13	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				-	-	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.25	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.25	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.13	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				3.0	0.25	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-	
1 消火剤				-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-	
3 冷媒				3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮				3.8	0.33	-	-	3.8
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1 騒音				3.0	1.00	-	-	
2 振動				-	-	-	-	
3 悪臭				-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				5.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-	